

京都府地域包括ケア構想（地域医療 ビジョン）の振り返りについて

令和8年3月2日

京都市域地域医療構想調整会議

- ・新たな地域医療構想の策定・検討に先立ち、2017年3月に策定された京都府地域包括ケア構想（地域医療ビジョン）の当時の状況から2025年等直近の状況の変化についてご報告させていただきます。

京都府地域包括ケア構想（地域医療ビジョン）

- ・2025年に団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になる等、超高齢者社会になり、医療・福祉・介護への需要が増大することを見越し、限られた医療・介護資源を有効に活用し、適切な医療・介護を効果的・効率的に提供する体制を構築することを目的として京都府地域包括ケア構想(地域医療ビジョン)を策定

地域包括ケアシステムの推進

【課題】

医療・福祉・介護サービスを一体的に提供できる体制整備の充実

【施策】

在宅医療に取り組む医療機関や訪問看護ステーションに対し、医療機器等の整備を支援するとともに、在宅医療に従事している医師を対象とした研修会の実施を支援している。
また、地域において多職種が連携するための人材育成の支援として、多職種を対象とした研修会の実施を支援している。
等

- ・在宅療養あんしん病院 登録数132施設
- ・京あんしんネット利用者数 511人
- ・在宅療養支援診療所数 319→ 347施設
- ・病院数 158→ 150施設
- ・診療所数 2,459→ 2,488施設

病床の役割強化及び連携の促進

【課題】

医療需要の増加に伴い高度急性期から在宅医療まで切れ目のない医療提供体制の構築

【施策】

- ・回復期病床への機能転換率 約10%

医療・福祉・介護人材の確保・育成

【課題】

医師等の地域偏在、看護職員・リハビリテーション専門職等の確保

【施策】 ※人口10万人対

- ・医師数 328.4→ 361.0名
- ・看護職員数 1174.6→ 1,456.7名
- ・理学療法士数 56.6→ 89.0名
- ・作業療法士数 27.3→ 39.5名

- ・ 京都府地域包括ケア構想を実現するため「地域包括ケアシステムの推進」「病床の役割強化及び連携の促進」「医療・福祉・介護人材の確保・育成」に取り組んでいるところ。

1 地域包括ケアシステムの推進

地域包括ケアシステムの推進

- ①地域包括ケアシステムの強化、②認知症対策の推進、③看取り対策の推進
- ④リハビリ対策の推進

在宅医療の充実

- ①在宅医療の推進体制の整備、②在宅歯科医療の充実、③在宅等での薬剤管理の推進

介護サービスの基盤整備と介護予防の推進

- ①施設サービスの確保、②在宅サービスの充実、③介護予防の推進

高齢者の住まいの確保と日常生活の支援

- ①高齢者の住まいの確保、②日常生活の支援、③高齢者共生型まちづくり

健康づくりの推進

2 病床の役割強化及び連携の促進

病床の役割強化及び連携の促進

- ①病床の役割強化及び連携の促進
- ②医療機関の施設・設備の推進
- ③疾病別・事業別の医療機能の強化と連携の促進
- ④慢性期医療及び在宅医療等の患者へのサービス提供体制の確保

ICTの活用による医療・介護連携体制の整備

ICTを活用した在宅医療・介護情報システム「京あんしんネット」について、基本的な操作を学ぶための説明会や、より効果的な利用方法を共有するための運用勉強会の開催等、システムの積極的な導入・利活用の促進を図る。

3 医療・福祉・介護人材の確保・育成

医療人材の確保・育成

- ①医師、歯科医師、薬剤師、看護職員等の確保・資質向上
大学、病院、医療関係団体と連携し、オール京都体制で取組を充実・強化
- ②医療従事者の就業環境改善
「京都府医療勤務環境改善センター」において病院経営者向け研修や医療相談を実施

福祉・介護人材の確保・育成

- ①福祉・介護人材の確保・資質向上
 - ・きょうと福祉人材育成認証制度を推進
 - ・介護福祉士等修学資金貸付事業や介護人材再就職準備金貸付事業の活用による人材確保を実施
- ②福祉・介護従事者の就業環境改善
 - ・小規模な介護・福祉サービス事業者の連携を支援することで、協働した取組を実施し、離職率の低減や職員募集における魅力づくりを推進

構想区域別の人口推移

- ・ 総人口は約 4 % 減少している。
- ・ 65歳以上の人口は増加しており、75歳以上は最大で約1.6倍となっている。

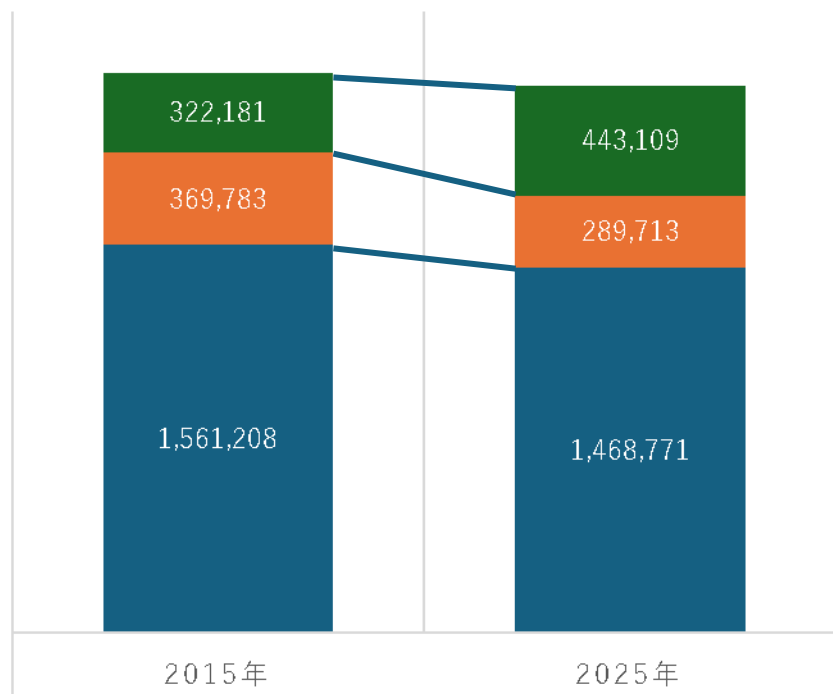
(単位：人)	総数		15歳以上64歳未満		65歳以上		75歳以上	
	2015年	2025年	2015年	2025年	2015年	2025年	2015年	2025年
丹後	103,623	87,271	56,223	44,205	35,392	34,421	19,533	20,888
	(100.0)	(84.2)	(100.0)	(78.6)	(100.0)	(97.3)	(100.0)	(106.9)
中丹	203,097	180,934	115,581	100,863	60,492	59,126	31,511	36,071
	(100.0)	(89.1)	(100.0)	(87.3)	(100.0)	(97.7)	(100.0)	(114.5)
南丹	140,521	128,124	83,382	70,521	39,752	43,597	19,134	24,983
	(100.0)	(91.2)	(100.0)	(84.6)	(100.0)	(109.7)	(100.0)	(130.6)
京都・乙訓	1,569,504	1,528,924	967,515	933,943	411,890	433,088	192,533	263,863
	(100.0)	(97.4)	(100.0)	(96.5)	(100.0)	(105.1)	(100.0)	(137.0)
山城北	443,175	424,389	265,669	247,162	117,179	129,060	48,020	78,437
	(100.0)	(95.8)	(100.0)	(93.0)	(100.0)	(110.1)	(100.0)	(163.3)
山城南	119,385	122,371	72,838	72,077	27,259	33,530	11,450	18,867
	(100.0)	(102.5)	(100.0)	(99.0)	(100.0)	(123.0)	(100.0)	(164.8)
京都府計	2,579,305	2,472,013	1,561,208	1,468,771	691,964	732,822	322,181	443,109
	(100.0)	(95.8)	(100.0)	(94.1)	(100.0)	(105.9)	(100.0)	(137.5)

(出典：平成27年及び令和7年住民基本台帳人口並びに国立社会保障・人口問題研究所)

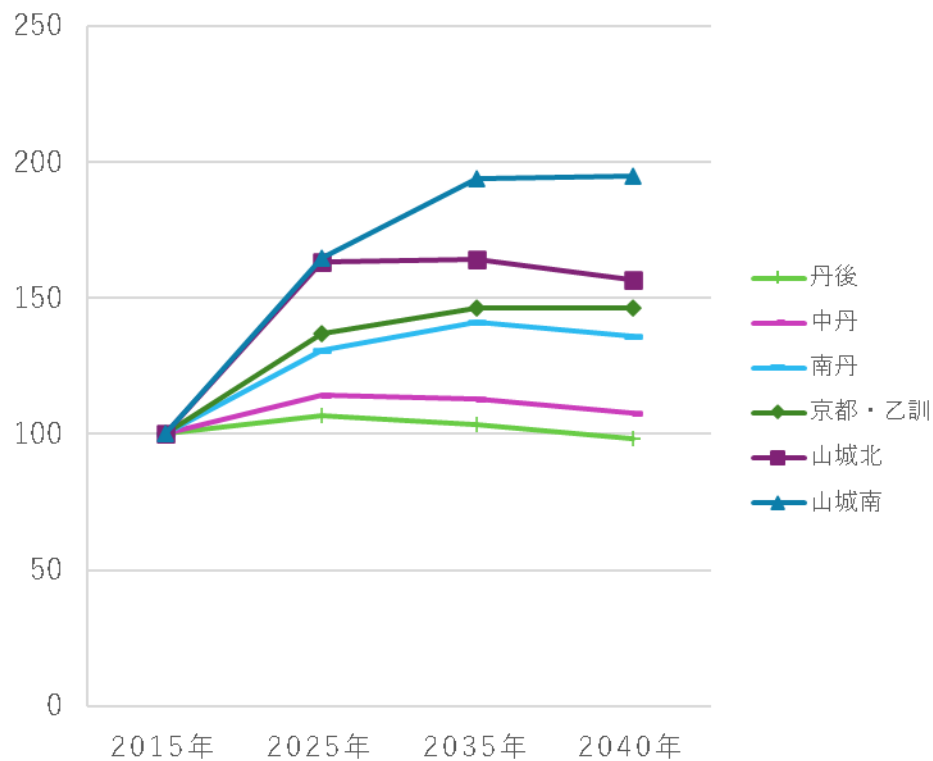
- 75歳以上人口は、2025年時点では各構想区域で増加しているが、以降は減少傾向となる区域もあり増減が分かれる。

京都府の人口推移

■ 15歳以上64歳未満 ■ 65歳以上75歳未満 ■ 75歳以上



75歳以上人口の推移



医療機関の整備状況

- ・ 診療所数及び在宅療養支援診療所数は増加している。
- ・ 人口10万人対では主に横ばい～増加傾向となる。

(単位：施設数)

区分	丹後	中丹	南丹	京都・乙訓	山城北	山城南	計
病院数 (一般、療養病床)	6	14	9	94	24	3	150
人口10万人対	6.9	7.7	7.0	6.2	5.7	2.5	6.1
75歳以上人口千人対	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.2	0.3
診療所数	79	158	101	1,750	307	93	2,488
人口10万人対	90.5	87.3	78.8	114.5	72.3	76.0	100.7
75歳以上人口千人対	3.8	4.4	4.0	6.6	3.9	4.9	5.6
歯科診療所数	35	84	51	853	176	51	1,250
人口10万人対	40.1	46.4	39.8	55.8	41.5	41.7	50.6
75歳以上人口千人対	1.7	2.3	2.0	3.2	2.2	2.7	2.8
在宅療養支援診療所数	16	28	5	243	37	18	347
人口10万人対	18.3	15.5	3.9	15.9	8.7	14.7	14.0
75歳以上人口千人対	0.8	0.8	0.2	0.9	0.5	1.0	0.8
薬局数	44	74	51	807	173	48	1,197
人口10万人対	50.4	40.9	39.8	52.8	40.8	39.2	48.4
75歳以上人口千人対	2.1	2.1	2.0	3.1	2.2	2.5	2.7

<人口10万人あたり>

病院数	6.1→	6.1 (横ばい)
診療所数	95.3→	100.7 (増)
歯科診療所数	50.8→	50.6 (横ばい ～微減)
在宅療養支援診療所	12.4→	14.0 (微増)
薬局	38.1→	48.4 (増)

<施設数>

病院数	158→	150 (-8)
診療所数	2,459→	2,488 (+29)
歯科診療所数	1,309→	1,250 (-59)
在宅療養支援診療所	319→	347 (+28)
薬局	983→	1,197 (+214)

出典：人口：令和7年住民基本台帳人口
 病院数：医療課調べ(2025.12.31時点)
 診療所数及び歯科診療所数：令和5年医療施設調査
 薬局数：令和5年京都府統計書

※構想策定時(2014年~2016年データ)
 と比べ、赤色は増加、青色は減少

医療従事者の状況

- ・ 医師は各構想区域で増加している。
- ・ 看護職員は人口10万人あたりでは増加しているものの、地域により状況が異なっている。

(単位：人数)

区分	丹後	中丹	南丹	京都・乙訓	山城北	山城南	計
医師数（総数）	179	429	271	6,870	997	179	8,925
人口10万人対	205.1	237.1	211.5	449.3	234.9	146.3	361.0
歯科医師数（総数）	40	117	83	1,282	300	72	1,894
人口10万人対	45.8	64.7	64.8	83.9	70.7	58.8	76.6
薬剤師数（総数）	129	352	206	4,937	932	244	6,800
人口10万人対	147.8	194.6	160.8	322.9	219.6	199.4	275.1
看護職員数	1,272	2,924	1,570	24,054	5,168	1,022	36,010
人口10万人対	1,457.5	1,616.1	1,225.4	1,573.3	1,217.8	835.2	1,456.7
歯科衛生士数	64	179	135	1,835	442	125	2,780
人口10万人対	73.3	98.9	105.4	120.0	104.2	102.2	112.5
理学療法士数（病院）（常勤換算後）	64.7	150.2	84	1,380.7	453.3	67.3	2,200.2
人口10万人対	74.1	83.0	65.6	90.3	106.8	55.0	89.0
作業療法士数（病院）（常勤換算後）	25.7	86.2	29.5	613.7	198.5	22.5	976.1
人口10万人対	29.5	47.6	23.0	40.1	46.8	18.4	39.5
視能訓練士数（病院）（常勤換算後）	4.6	14.9	5.2	77.6	17.1	3.8	123.2
人口10万人対	5.3	8.2	4.1	5.1	4.0	3.1	5.0
言語聴覚士数（病院）（常勤換算後）	7.0	28.0	16.0	265.7	87.2	15.0	418.9
人口10万人対	8.0	15.5	12.5	17.4	20.6	12.3	17.0

<人口10万人あたり従事者数>

医師	328.4→361.0	増
歯科医師	73.1→76.6	増
薬剤師	219.5→275.1	増
看護職員	1,174.6→1,456.7	増
歯科衛生士	79.2→112.5	増
理学療法士	56.6→89.0	増
作業療法士	27.3→39.5	増
視能訓練士	4.0→5.0	増
言語聴覚士	9.4→17.0	増

出典：

人口：令和7年住民基本台帳人口

医師・歯科医師・薬剤師数：

令和6年医師・歯科医師・薬剤師統計

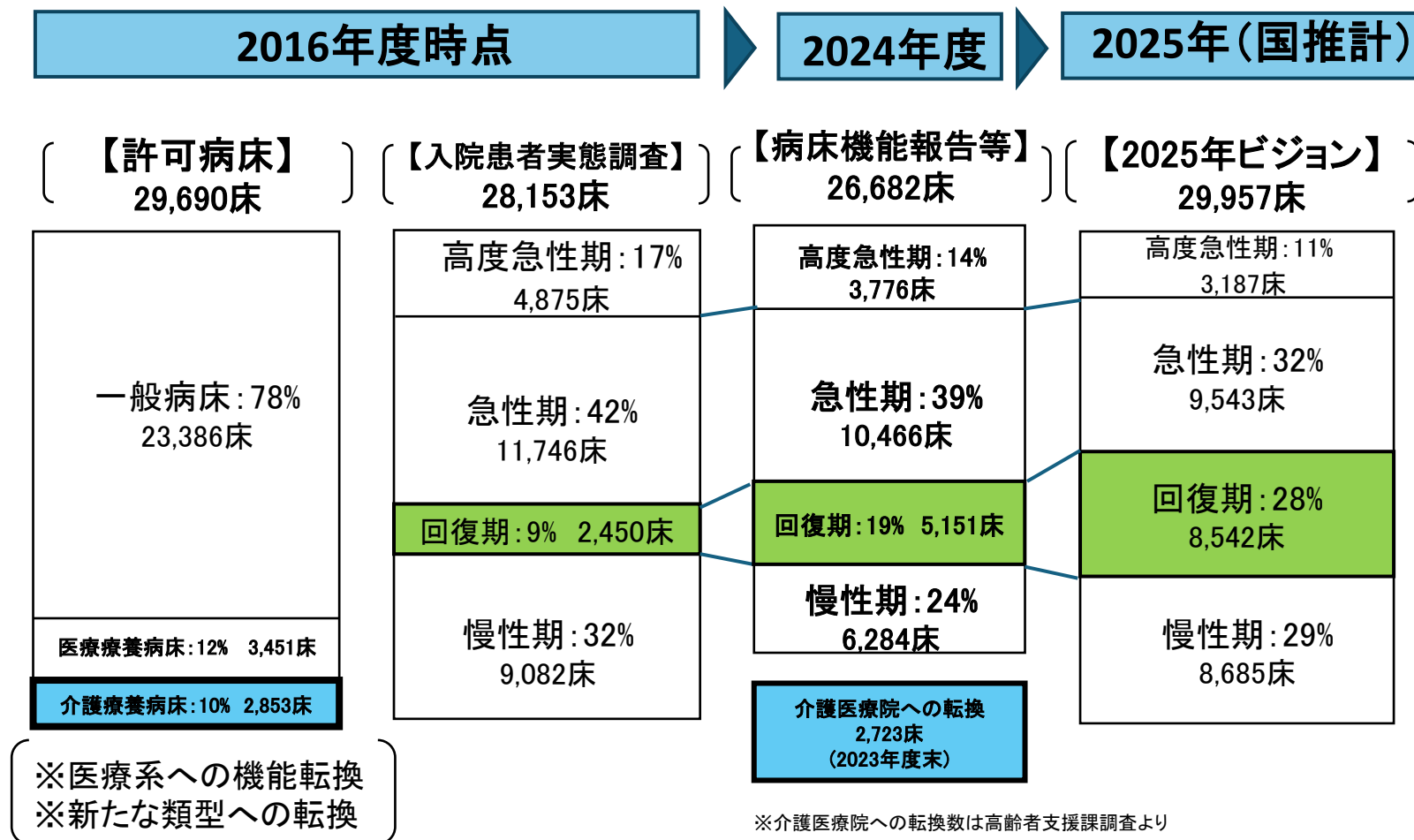
看護職員・歯科衛生士数：令和6業務従事者届

その他：令和5年医療施設調査

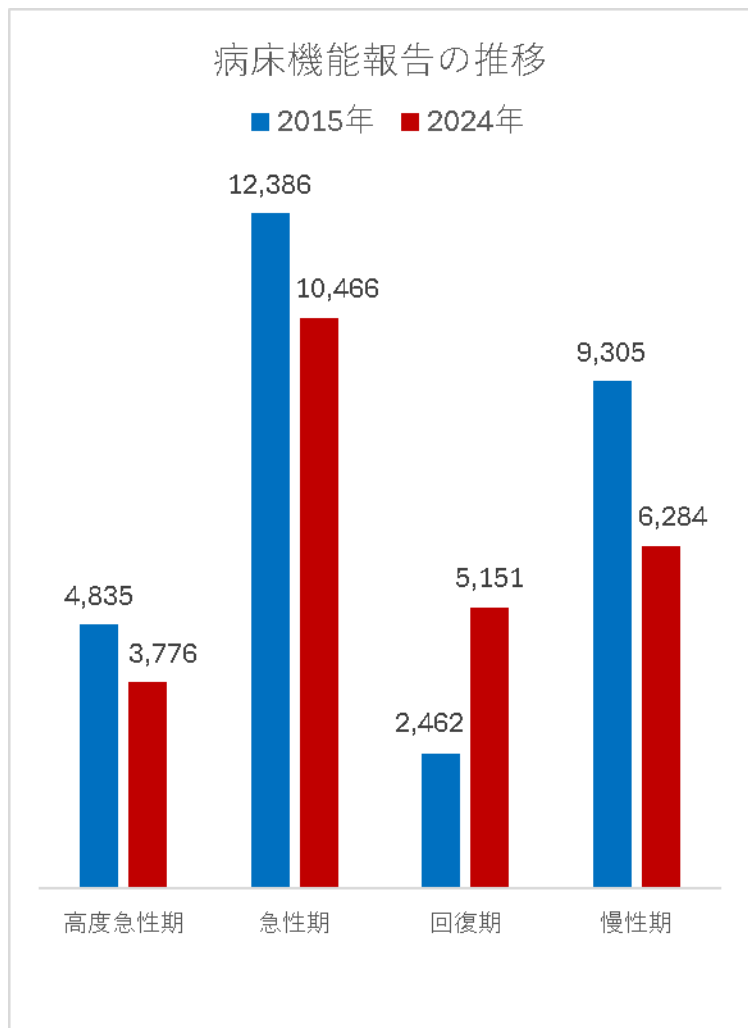
※構想策定時（2014年～2016年）と比べ、赤色は増加、青色は減少

高度急性期・急性期病床が減少し、回復期病床が増加するなど病床機能の転換が進んでいる。

【京都府地域包括ケア構想(必要病床数の国推計)】



病床機能報告の推移



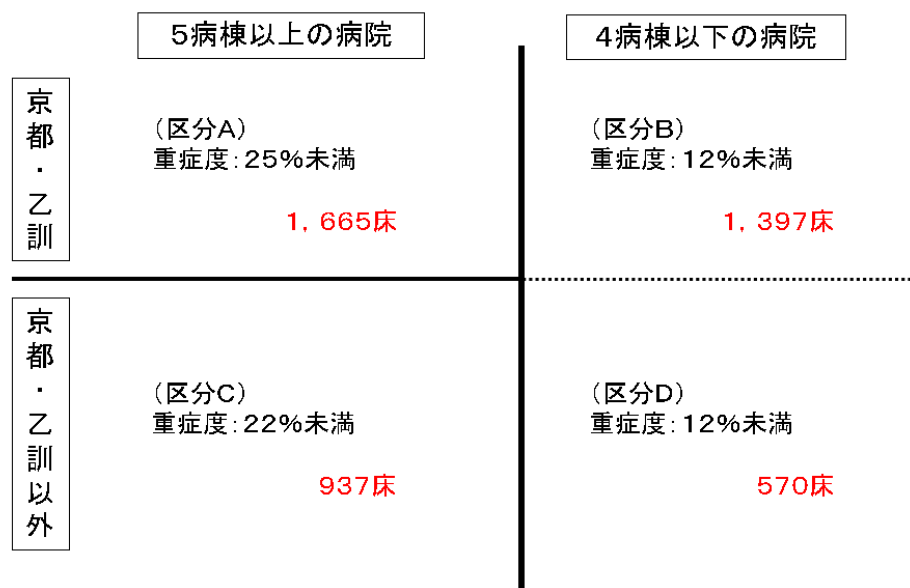
- 回復期機能を担う病床は2015年度当時で2,462床であったところ、2024年度時点では5,151床と2,701床の拡充となっている。

構想区域	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答	病床計
丹後	16	722	196	185	58	1,177
中丹	73	958	613	410	164	2,218
南丹	46	604	103	510	56	1,327
京都・乙訓	3,344	6,537	3,178	3,745	570	17,374
山城北	297	1,282	870	1,311	116	3,876
山城南	0	363	191	115	41	710
京都府計	3,776	10,466	5,151	6,284	1,005	26,682

病床機能の考え方

- 病床機能については、京都方式により急性期機能の一部を「重症急性期」と「地域急性期」に分け、そのうち「地域急性期」を回復期と位置付けている。

京都方式：4区分に分け、重症度で判断
 (特定機能病院及び400床以上の地域医療支援病院で
 病院全体で25%以上の場合は、閾値以下でも急性期に区分)



4機能	主に成人		京都方式	
	高度急性期	救命救急・ICU・SCU・HCU 390床	高度急性期+重症急性期 (8,683床)	10,267床
急性期	一般病棟 地域包括ケア病棟 13,252床			
回復期	回復期 リハビリ病棟 1,831床	地域急性期+回復期 (4,569床)	6,617床	28.7%
慢性期	療養病棟 特殊疾患病棟 障害者施設等 5,878床		6,144床	26.7%
			23,028床	

※2017年度病床機能報告から作成

在宅医療の状況

- ・府全体として訪問診療・往診を受けた患者数（人口10万人対）は増加している。

	2016年度	2021年度	2023年度	保健医療計画目標値 (2029年度)
訪問診療を実施している 診療所数・病院数 (人口10万人対)	29.1	28.4	28.8	32.9
訪問診療を受けた患者数 (レセプト件数・人口10万人対)	6,622	8,907	9,862	10,332
往診を実施している 診療所数・病院数 (人口10万人対)	42.1	39.1	37.7	45.3
往診を受けた患者数 (レセプト件数・人口10万人対)	1,701	1,747	1,852	2,026
訪問看護利用者数 (人口10万人対)	189.0	175.9	188.6	204
訪問看護事業所数 ※毎年8月現在の数字	—	359	422	489

在宅医療・構想区域別

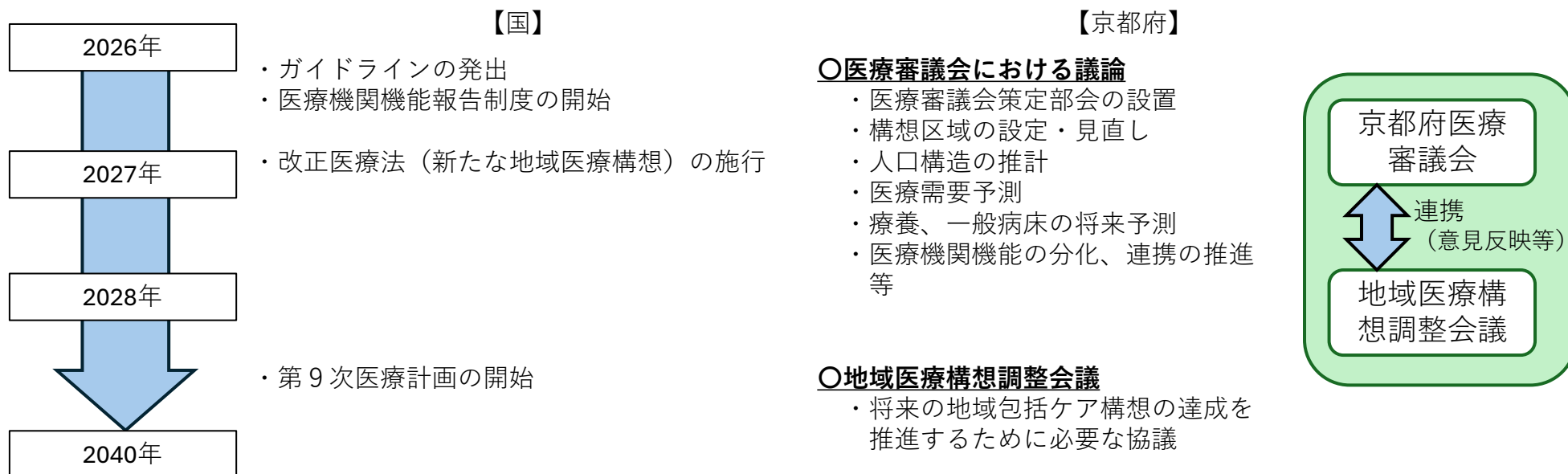
構想区域別の在宅医療の実施施設数・患者数（人口10万人対）

	構想区域	2016年度		2021年度		2023年度	
		診療所・病院数	患者数 (レセプト件数)	施設数	患者数 (レセプト件数)	施設数	患者数 (レセプト件数)
訪問診療	丹後	26.7	7,969	29.0	7,607	30.1	7,749
	中丹	29.5	6,196	29.6	6,236	29.6	6,117
	南丹	23.3	4,307	19.1	5,140	19.9	5,130
	京都・乙訓	32.0	7,662	31.3	10,969	31.4	12,356
	山城北	20.1	3,908	18.8	4,631	20.2	5,171
	山城南	29.9	4,654	32.0	5,756	32.0	5,741
	京都府	29.1	6,622	28.4	8,907	28.8	9,862
往診	丹後	42.1	2,350	40.2	2,250	40.2	2,131
	中丹	39.1	1,794	34.3	1,303	35.4	1,249
	南丹	29.9	703	29.8	783	23.0	807
	京都・乙訓	47.4	1,872	44.3	2,047	42.8	2,250
	山城北	28.5	1,094	25.8	1,082	24.2	1,002
	山城南	38.4	2,084	33.0	1,470	36.3	1,411
	京都府	42.1	1,701	39.1	1,747	37.7	1,852
訪問看護	丹後	—	—	10	1,562	9	1,548
	中丹	—	—	20	1,063	24	1,097
	南丹	—	—	11	705	12	733
	京都・乙訓	—	—	247	1,397	296	1,636
	山城北	—	—	57	884	64	1,113
	山城南	—	—	14	842	17	969
	京都府	—	—	359	1,227	422	1,424

【訪問診療・往診】
 京都・乙訓区域において、診療所・病院数に対し患者数の割合が高くなっている。

- ・人口構造は推計どおりに推移されており、概ね構想に即した医療・介護・福祉サービス体制の整備を行った。
- ・また、病床機能も分化を促進し、医療・介護・福祉人材の確保・育成も充実させることができた。
- ・一方で、今後も人口減少・高齢化に伴う医療ニーズの質・量の変化に対応していく必要がある。
- ・このため、2040年の人口構成や医療需要等を見据えて、構想区域の設定、療養・一般病床に関する将来の医療機関機能の見通し、医療機関機能の分化及び連携の推進等について、国ガイドラインを参考に引き続き、必要な検討を行うこととしてはどうか。

新たな地域医療構想（京都府地域包括ケア構想（地域医療ビジョン））の策定に向けた議論の進め方



參考資料集

京都府地域包括ケア構想（地域医療ビジョン）の構想区域

京都府地域包括ケア構想では保健医療計画に規定する二次医療圏と同じ6区域で構想区域を設定している。

<各圏域の人口及び面積>

区域	人口（人）	面積（km ² ）
丹後	87,271	844.46
中丹	180,934	1241.70
南丹	128,124	1144.29
京都・乙訓	1,528,924	860.69
（京都）	1,373,887	827.83
（乙訓）	155,037	32.86
山城北	424,389	257.58
山城南	122,371	263.37

人口：住民基本台帳人口（R7.1.1）
面積：全国都道府県市区町村別面積（R7.10）



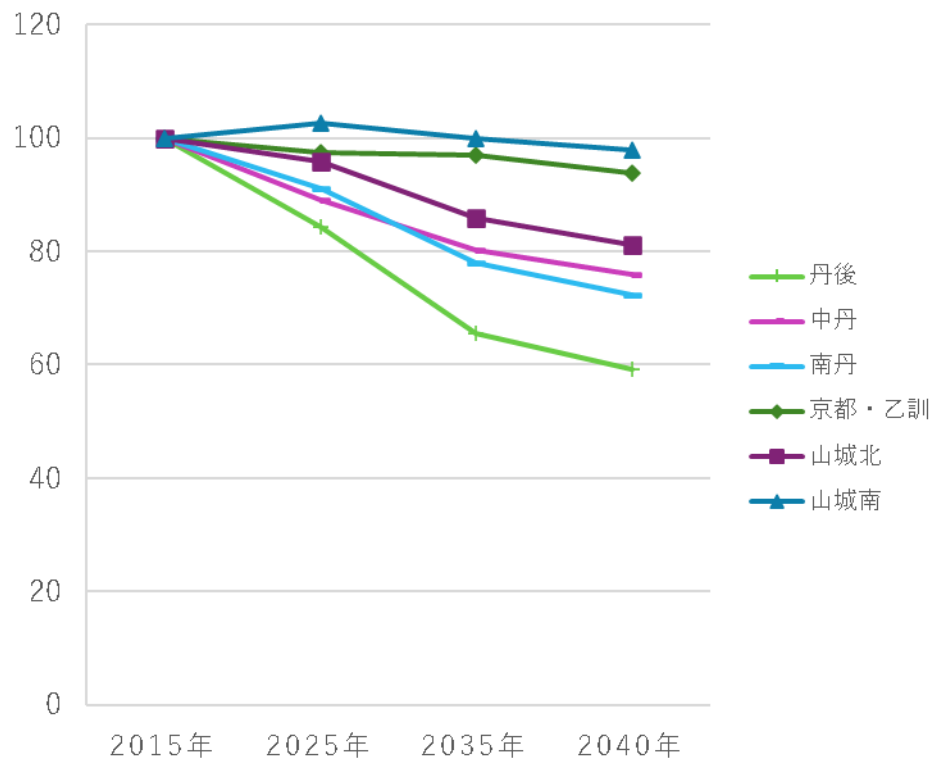
構想区域別の人口推移

(単位：人)

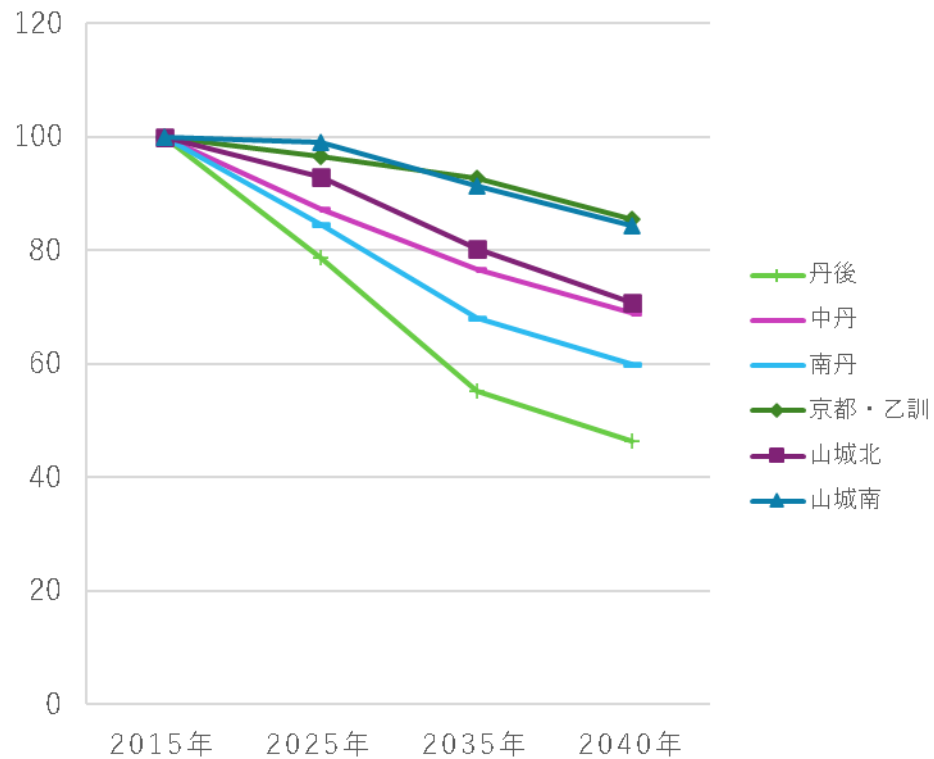
	総数			15歳以上64歳未満			65歳以上			75歳以上		
	2015年	2025年	2040年	2015年	2025年	2040年	2015年	2025年	2040年	2015年	2025年	2040年
丹後	103,623	87,271	61,293	56,223	44,205	26,053	35,392	34,421	30,167	19,533	20,888	19,207
	(100.0)	(84.2)	(59.1)	(100.0)	(78.6)	(46.3)	(100.0)	(97.3)	(85.2)	(100.0)	(106.9)	(98.3)
中丹	203,097	180,934	154,182	115,581	100,863	79,622	60,492	59,126	58,058	31,511	36,071	33,892
	(100.0)	(89.1)	(75.9)	(100.0)	(87.3)	(68.9)	(100.0)	(97.7)	(96.0)	(100.0)	(114.5)	(107.6)
南丹	140,521	128,124	101,621	83,382	70,521	49,982	39,752	43,597	42,186	19,134	24,983	25,980
	(100.0)	(91.2)	(72.3)	(100.0)	(84.6)	(59.9)	(100.0)	(109.7)	(106.1)	(100.0)	(130.6)	(135.8)
京都・乙訓	1,569,504	1,528,924	1,473,602	967,515	933,943	827,238	411,890	433,088	508,318	192,533	263,863	282,069
	(100.0)	(97.4)	(93.9)	(100.0)	(96.5)	(85.5)	(100.0)	(105.1)	(123.4)	(100.0)	(137.0)	(146.5)
山城北	443,175	424,389	359,530	265,669	247,162	188,014	117,179	129,060	135,582	48,020	78,437	75,295
	(100.0)	(95.8)	(81.1)	(100.0)	(93.0)	(70.8)	(100.0)	(110.1)	(115.7)	(100.0)	(163.3)	(156.8)
山城南	119,385	122,371	116,793	72,838	72,077	61,387	27,259	33,530	40,254	11,450	18,867	22,327
	(100.0)	(102.5)	(97.8)	(100.0)	(99.0)	(84.3)	(100.0)	(123.0)	(147.7)	(100.0)	(164.8)	(195.0)
京都府計	2,579,305	2,472,013	2,267,021	1,561,208	1,468,771	1,232,296	691,964	732,822	814,565	322,181	443,109	458,770
	(100.0)	(95.8)	(87.9)	(100.0)	(94.1)	(78.9)	(100.0)	(105.9)	(117.7)	(100.0)	(137.5)	(142.4)

(出典：平成27年及び令和7年住民基本台帳人口並びに国立社会保障・人口問題研究所)

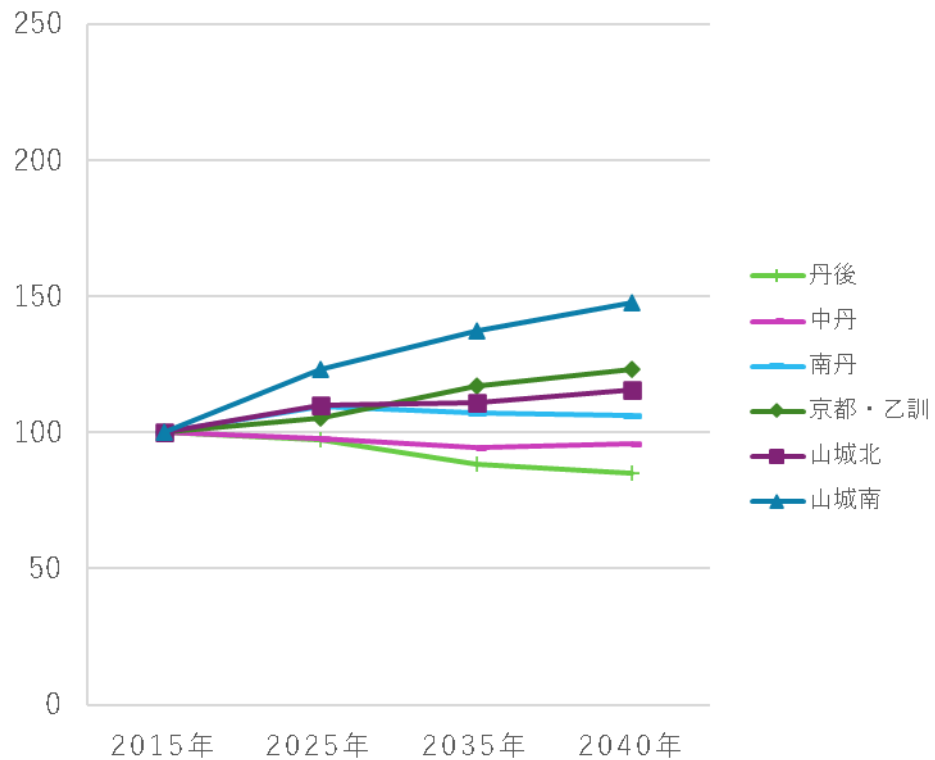
総人口の推移



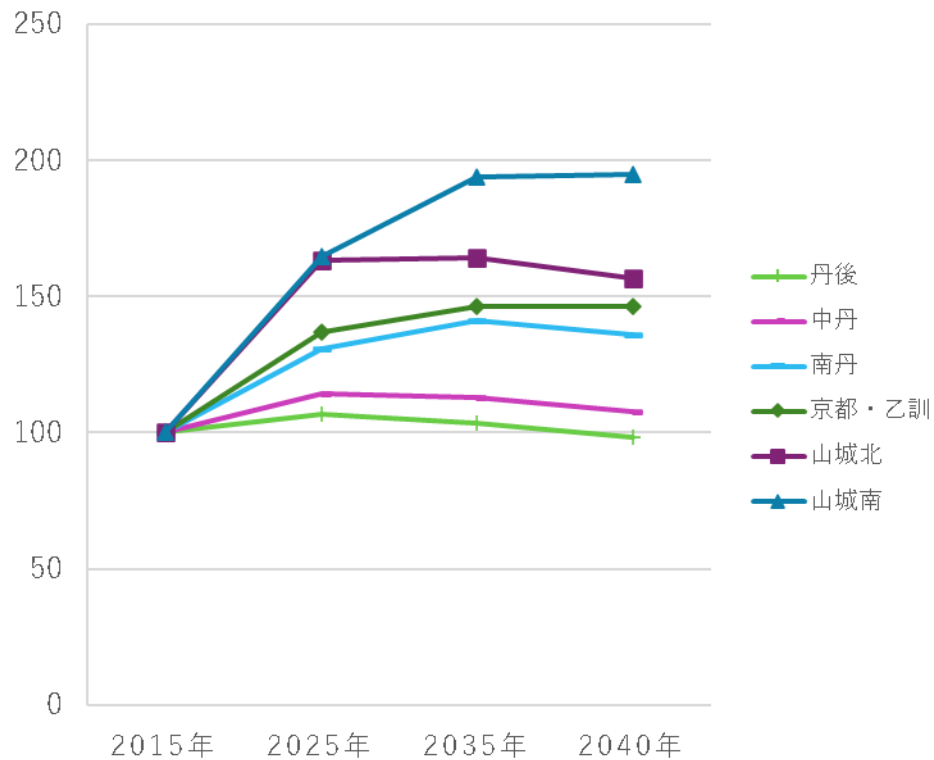
15歳以上65歳未満人口の推移



65歳以上人口の推移



75歳以上人口の推移



総世帯数と高齢者世帯の推移

(単位：世帯)

	総世帯数 (一般世帯)	うち高齢夫婦世帯		うち高齢単身世帯		合計	
			構成比		構成比		構成比
2020年	1,188,903	143,699	12.1%	153,688	12.9%	297,387	25.0%
2025年	1,157,598	146,264	12.6%	175,516	15.2%	321,780	27.8%
2030年	1,135,507	142,079	12.5%	183,926	16.2%	326,005	28.7%
2035年	1,099,515	139,619	12.7%	191,724	17.4%	331,343	30.1%
2040年	1,056,052	143,274	13.6%	202,190	19.1%	345,464	32.7%

(出典：第10次京都府高齢者健康福祉計画第2章)

※2020年以前の「高齢夫婦世帯」は、夫65歳以上、妻60歳以上の一般世帯（施設等に入所していない世帯）をいう

※2025年以降の「高齢夫婦世帯」は世帯主が65歳以上の世帯をいう

構想当時の医療機関の整備状況

区分	丹後	中丹	南丹	京都・乙訓	山城北	山城南	計	全国
病院数(一般、療養病床)	6	14	10	103	22	3	158	
人口10万人対	5.8	6.9	7.1	6.6	5.0	2.5	6.1	5.5
75歳以上人口千人対	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5	0.3	0.5	0.5
診療所数	75	167	103	1,720	303	91	2,459	
人口10万人対	72.4	82.2	73.3	109.6	68.4	76.2	95.3	78.3
75歳以上人口千人対	3.8	5.3	5.4	8.9	6.3	7.9	7.6	6.4
歯科診療所数	36	86	54	906	180	47	1,309	
人口10万人対	34.7	42.3	38.4	57.7	40.6	39.4	50.8	53.5
75歳以上人口千人対	1.8	2.7	2.8	4.7	3.7	4.1	4.1	4.4
在宅療養支援診療所届出数	10	31	5	226	35	12	319	
人口10万人対	9.7	15.3	3.6	14.4	7.9	10.1	12.4	11.1
75歳以上人口千人対	0.5	1.0	0.3	1.2	0.7	1.0	1.0	0.9
薬局数	29	77	44	652	143	38	983	
人口10万人対	28.0	37.9	31.3	41.5	32.3	31.8	38.1	45.1
75歳以上人口千人対	1.5	2.4	2.3	3.4	3.0	3.3	3.1	3.7

出典：人口：「人口推計」（総務省統計局）

「住民基本台帳人口」（総務省統計局）（2015年1月1日）

病院数：京都府医療課（2016年5月1日現在）

診療所、歯科診療所、在宅療養支援診療所：厚生労働省「医療施設調査」（2014年10月1日）

薬局：厚生労働省「衛生行政報告例」（2015年3月31日）

構想当時の医療従事者の状況

区分	丹後	中丹	南丹	京都・乙訓	山城北	山城南	計	全国
医師数(総数)	171	436	260	6,634	814	156	8,471	
人口10万人対	165.0	214.7	185.0	422.7	183.7	130.7	328.4	241.3
歯科医師数(総数)	49	116	75	1,330	247	68	1,885	
人口10万人対	47.3	57.1	53.4	84.7	55.7	57.0	73.1	80.2
薬剤師数(総数)	108	353	182	4,116	712	191	5,662	
人口10万人対	104.2	173.8	129.5	262.2	160.7	160.0	219.5	216.6
看護職員数	1,166	2,677	1,243	20,551	3,938	721	30,296	
人口10万人対	1,125.2	1,318.1	884.6	1,309.4	888.6	603.9	1,174.6	1,112.8
歯科衛生士数	62	148	107	1,346	296	83	2,042	
人口10万人対	59.8	72.9	76.1	85.8	66.8	69.5	79.2	90.7
理学療法士数(病院)(常勤換算後)	60.3	92.5	47.2	945.7	285.9	29.0	1,460.6	
人口10万人対	58.2	45.5	33.6	60.3	64.5	24.3	56.6	51.6
作業療法士数(病院)(常勤換算後)	25.1	58.0	25.1	459.4	127.1	10.0	704.7	
人口10万人対	24.2	28.6	17.9	29.3	28.7	8.4	27.3	31.0
視能訓練士数(病院)(常勤換算後)	6.0	13.0	4.4	65.0	11.3	4.0	103.7	
人口10万人対	5.8	6.4	3.1	4.1	2.5	3.4	4.0	3.1
言語聴覚士数(病院)(常勤換算後)	9.4	16.0	11.4	161.2	40.0	4.0	242.0	
人口10万人対	9.1	7.9	8.1	10.3	9.0	3.4	9.4	10.5

出典：人口：「人口推計」（総務省統計局）

「住民基本台帳人口」（総務省統計局）（2015年1月1日）

医師数、歯科医師数、薬剤師数：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」（2014年12月31日現在）

看護職員数、歯科衛生士数：衛生行政報告例（2014年12月31日現在）

理学療法士数、作業療法士数、視能訓練士数、言語聴覚士数：厚生労働省「医療施設調査」（2014年10月1日）

病床機能報告に係る機能区分について

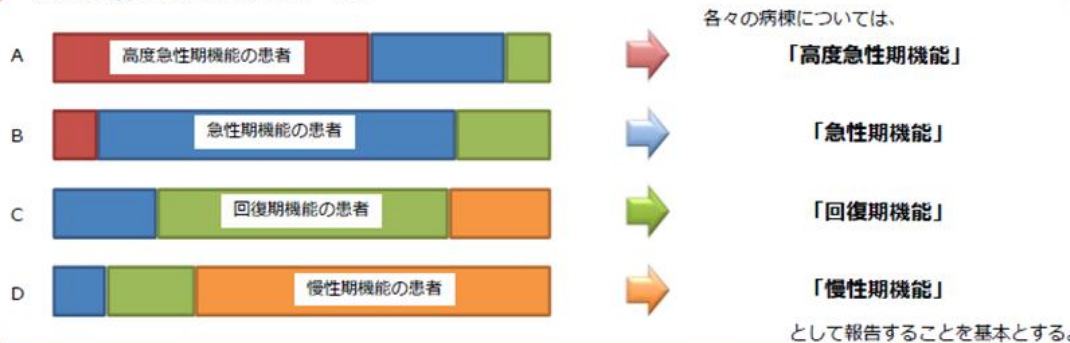
【病床機能報告】

・地域医療構想の策定にあたり、地域の医療機関が担っている医療機能の現状把握、分析を行うため「病床機能報告制度」を創設（平成26年10月スタート（毎年7月1日現在の状況等を10月末までに国に報告））

・各医療機関が有する一般病床及び療養病床において担っている、病床機能（高度急性期、急性期、回復期、慢性期）を各医療機関が自主的に判断し、**病棟単位**を基本として国に報告。また、病床機能の報告に加え、**①医療設備 ②医療従事者 ③医療提供内容**についても報告することとされている。

病床機能報告においては、病棟が担う医療機能をいずれか1つ選択して報告することとされているが、実際の病棟には様々な病期の患者が入院していることから、下図のように当該病棟でいずれかの機能のうち最も多くの割合の患者を報告することを基本とする。

（ある病棟の患者構成イメージ）



【課題】

実際の病棟には様々な病期の患者が入院していること。また、各医療機関が「病棟の患者構成」を自主的に判断し報告することとなっている。



【全国的な取組み】

奈良県、佐賀県、埼玉県、大阪府では、病床機能報告等で報告された「医療提供内容」を活用し、定量的な基準を作成するなど各医療機関の病床機能を分析

京都方式の機能区分の枠組み

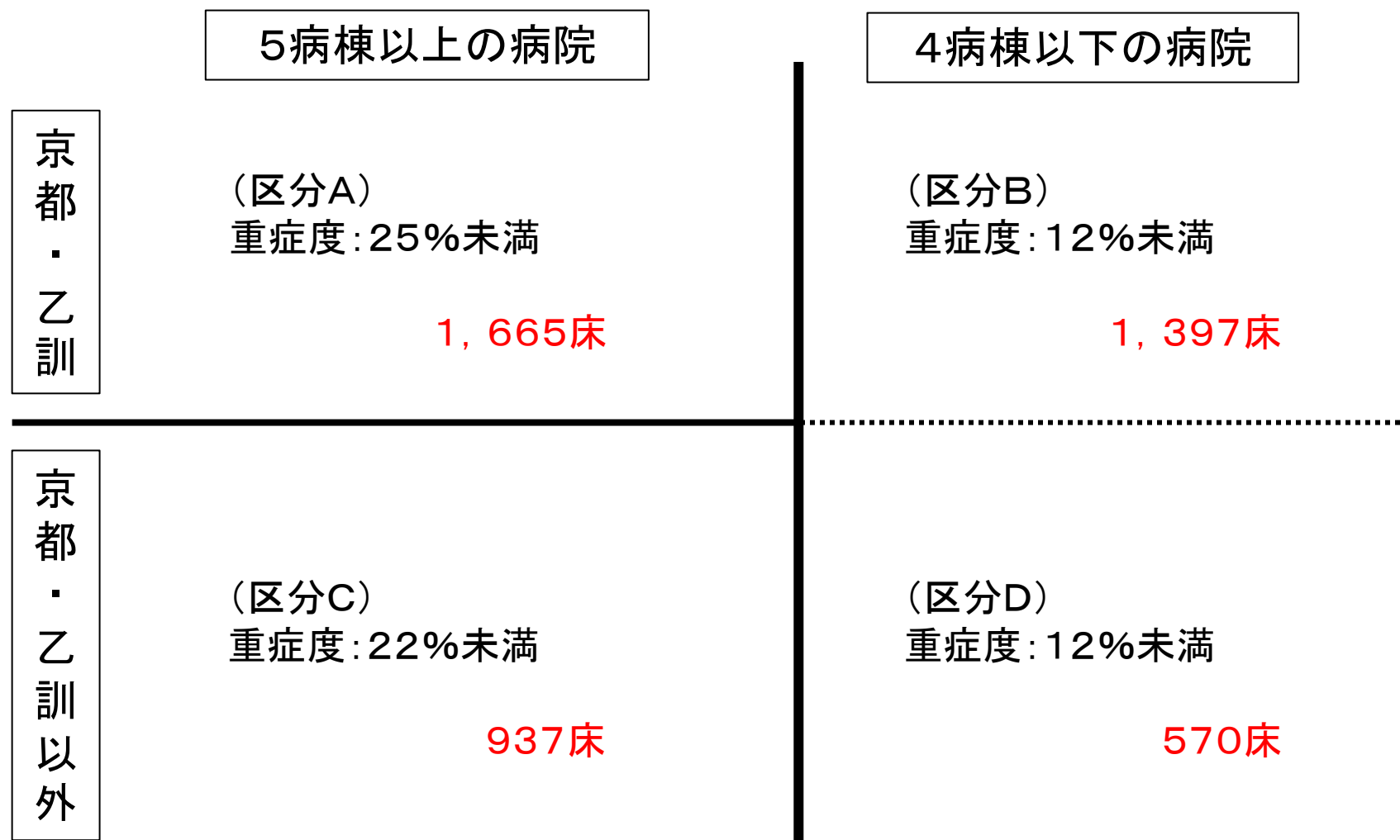
2017年度病床機能報告から作成

4機能	大区分					京都方式		現状 (H29病床機能報告)	
	主に成人	周産期	小児		緩和ケア				
高度急性期	救命救急・ICU・SCU・HCU 390床	MFICU NICU・GCU 96床	PICU	小児入院医療 管理料1 30床		10,267床	44.6%	16,482床	71.6%
急性期	一般病棟 地域包括ケア病棟 13,252床	産科一般病棟 産科有床診療所 790床	小児入院医療管理料2・3・4 小児科一般病棟7:1 264床		緩和ケア病棟 (放射線治療あり) 14床				
回復期	回復期 リハビリ病棟 1,831床		小児入院医療管理料5 小児科一般病棟7:1以外 小児科有床診療所 216床			6,617床	28.7%	3,324床	14.4%
慢性期	療養病棟 特殊疾患病棟 障害者施設等 5,878床				緩和ケア病棟 (放射線治療なし) 266床	6,144床	26.7%	9,139床	39.7%
						23,028床		28,945床	

病棟の中には、様々な病態の患者が混在しているが、急性期を重症急性期と地域急性期に区分し、地域急性期を回復期とみなすものとする。

京都方式：4区分に分け、重症度で判断

(特定機能病院及び400床以上の地域医療支援病院で
病院全体で25%以上の場合は、閾値以下でも急性期に区分)



各構想区域別の病床数の状況

(単位：床)

構想区域	時点	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答	合計	2025年における病床数 (目標)
丹後	2015年	16	832	96	233	－	1,177	1,197
	2024年	16	722	196	185	58	1,177	
中丹	2015年	94	1,324	234	487	－	2,139	2,205
	2024年	73	958	613	410	164	2,218	
南丹	2015年	0	810	0	567	－	1,377	1,430
	2024年	46	604	103	518	56	1,327	
京都・乙訓	2015年	4,634	7,195	1,494	6,496	－	19,819	20,206
	2024年	3,344	6,537	3,178	3,745	570	17,374	
山城北	2015年	109	1,855	531	1,407	－	3,902	4,184
	2024年	297	1,282	870	1,311	116	3,876	
山城南	2015年	0	370	107	115	－	592	735
	2024年	0	363	191	115	41	710	
京都府計	2015年	4,853	12,386	2,462	9,305	－	29,006	29,957
	2024年	3,776	10,466	5,151	6,284	1,005	26,682	

各構想区域の目標

構想区域名		病床機能報告					許可病床数 (2025.4)
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	旧棟・無回答	
京都府計	丹後	(目標) 12,000~13,000	(目標) 8,000~9,000	(目標) 8,000~9,000	(2024年) 1,005	1,196	
	中丹					2,181	
	南丹					1,327	
	京都・乙訓	(2024年) 14,242	(2024年) 5,151	(2024年) 6,284	(2024年) 1,005	17,384	
	山城北					3,943	
	山城南					710	
京都府計						26,741	

現行の医療提供体制（許可病床数）

（単位：床）

京都府計	病院					有床診療所			合計
	一般	療養			一般	療養			
			医療	介護					
2016.5	28,989	22,738	6,251	(3,398)	(2,853)	701	(648)	(53)	29,690
2025.4	26,156	22,861	3,295	-	-	585	(560)	(25)	26,741

2025年における医療需要に対する必要病床数

【京都府計】	許可病床 (2025.4)	病床機能報告 (2015.7)	病床機能報告 (2024.7)	必要病床数 (推計値) (2025年)
高度急性期機能		4,853 (17%)	3,776	3,187 (11%)
急性期機能		12,386 (43%)	10,466	9,543 (32%)
回復期機能		2,462 (8%)	5,151	8,542 (28%)
慢性期機能		9,305 (32%)	6,284	8,685 (29%)
休棟・無回答		0 (0%)	1,005	
計	26,741	29,006 (100%)	26,682	29,957 (100%)

2025年における医療需要に対する必要病床数

【丹 後】	許可病床 (2025.4)	病床機能報告 (2015.7)	病床機能報告 (2024.7)	必要病床数 (推計値) (2025年)	
高度急性期機能		16 (1%)	16	71 (8%)	
急性期機能		832 (71%)	722	263 (30%)	
回復期機能		96 (8%)	196	352 (41%)	
慢性期機能		233 (20%)	185	184 (21%)	
休棟・無回答			58		
計		1,196	1,177(100%)	1,177	870(100%)
【中 丹】	許可病床 (2025.4)	病床機能報告 (2015.7)	病床機能報告 (2024.7)	必要病床数 (推計値) (2025年)	
高度急性期機能		94 (4%)	73	184 (11%)	
急性期機能		1,324 (62%)	958	634 (38%)	
回復期機能		234 (11%)	613	557 (34%)	
慢性期機能		487 (23%)	410	282 (17%)	
休棟・無回答			94 (4%)	73	184 (11%)
計		2,181	2,139(100%)	2,218	1,657(100%)

2025年における医療需要に対する必要病床数

【南 丹】	許可病床 (2025.4)	病床機能報告 (2015.7)	病床機能報告 (2024.7)	必要病床数 (推計値) (2025年)
高度急性期機能		0 (-%)	46	80 (6%)
急性期機能		810 (59%)	604	360 (29%)
回復期機能		0 (-%)	103	278 (23%)
慢性期機能		567 (41%)	518	516 (42%)
休棟・無回答			56	
計	1,327	1,377(100%)	1,327	1,234(100%)

【京都・乙訓】	許可病床 (2025.4)	病床機能報告 (2015.7)	病床機能報告 (2024.7)	必要病床数 (推計値) (2025年)
高度急性期機能		4,634 (23%)	3,344	2,487 (12%)
急性期機能		7,195 (36%)	6,537	6,865 (32%)
回復期機能		1,494 (8%)	3,178	6,005 (28%)
慢性期機能		6,496 (33%)	3,745	5,926 (28%)
休棟・無回答			570	
計	17,384	19,819(100%)	17,374	21,283(100%)

2025年における医療需要に対する必要病床数

【山城北】	許可病床 (2025.4)	病床機能報告 (2015.7)	病床機能報告 (2024.7)	必要病床数 (推計値) (2025年)
高度急性期機能		109 (3%)	297	309 (7%)
急性期機能		1,855 (47%)	1,282	1,200 (28%)
回復期機能		531 (14%)	870	1,191 (27%)
慢性期機能		1,407 (36%)	1,311	1,648 (38%)
休棟・無回答			116	
計	3,943	3,902(100%)	3,876	4,348(100%)

【山城南】	許可病床 (2025.4)	病床機能報告 (2015.7)	病床機能報告 (2024.7)	必要病床数 (推計値) (2025年)
高度急性期機能		0 (-%)	0	56 (10%)
急性期機能		370 (63%)	363	221 (39%)
回復期機能		107 (18%)	191	159 (28%)
慢性期機能		115 (19%)	115	129 (23%)
休棟・無回答			41	
計	710	592(100%)	710	565(100%)

区分	単位	丹後	中丹	南丹	京都・乙訓	山城北	山城南	計
■ 施設サービス等の状況								
介護老人保健施設定員	人	200	752	469	4,626	1,094	166	7,307
人口10万人対	人	229.2	415.6	366.1	302.6	257.8	135.7	295.6
75歳以上人口千人対	人	9.6	20.9	18.8	17.5	14.0	8.8	16.5
介護法人福祉施設定員	人	1,263	1,659	1,166	8,082	1,877	510	14,557
人口10万人対	人	1,447.2	916.9	910.1	528.6	442.3	416.8	588.9
75歳以上人口千人対	人	60.5	46.0	46.7	30.6	23.9	27.0	32.9
介護医療院	人	0	0	180	2,483	230	0	2,893
人口10万人対	人	0.0	0.0	140.5	162.4	54.2	0.0	117.0
75歳以上人口千人対	人	0.0	0.0	7.2	9.4	2.9	0.0	6.5

(出典：第10次京都府高齢者健康福祉計画第5章(2026年度末時点))